

船舶事故等調査報告書

平成22年12月16日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

|             |  |  |
|-------------|--|--|
| 事故等番号       | 2010那第45号  |  |
| 事故等種類       | 運航不能（機関損傷）   |  |
| 発生日時        | 平成22年7月23日（金） 18時00分ごろ   |  |
| 発生場所        | 沖縄県石垣市名蔵湾内 琉球観音埼灯台から真方位001° 3.5海里付近<br>(概位 北緯24° 25.4′ 東経124° 06.7′)   |  |
| 事故等調査の経過    | 平成22年7月26日、本インシデントの調査を担当する主管調査官（那覇事務所）を指名した。<br>原因関係者から意見聴取を行った。   |  |
| 事実情報        |  |  |
| 船種船名、総トン数   | プレジャーボート 鷺丸 <sup>わし</sup> 、5トン未満（長さ5.37m）  |  |
| 船舶番号、船舶所有者等 | 296-16942 沖縄、個人所有  |  |
| 乗組員等に関する情報  | 船長、二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定  |  |
| 死傷者等        | なし   |  |
| 損傷          | なし   |  |
| 事故等の経過      | 本船は、船長が乗り組み、同乗者2人をのせ、名蔵湾内を石垣漁港に向けて帰航中、平成22年7月23日18時00分ごろ、船外機の回転数が低下して停止し、再始動できなくなり、錨泊していたところ、風雨が強まり出したので、海上保安庁に救助を求めた。 |  |
| 気象・海象       | 気象：天気 雨、風向 南東、風力 5、視程 約8km<br>海象：うねり あり、上げ潮の中央期で、波浪注意報発令中  |  |
| 分析          | 乗組員等の関与<br>船体・機関等の関与<br>気象・海象の関与<br>判明した事項の解析  | あり<br>なし<br>なし<br>本船は、名蔵湾内を石垣漁港に向けて帰航中、分離給油式の船外機が、潤滑油不足で停止し、再始動ができなかったものと考えられる。<br>船長は、発航前、船外機の潤滑油量の確認を行わなかった可能性があると考えられる。 |
| 原因          | 本インシデントは、本船が名蔵湾内を石垣漁港に向けて帰航中、船外機が、潤滑油が不足したため停止して再始動ができなかったことにより発生したものと考えられる。   |  |